

第2回みらい未病健康塾

開催日時 令和2年1月25日(土)10時30分～12時45分

場所 フォルテワジマ3階 多目的ホール



本学「みらい医療推進センター」の診療部門である「サテライト診療所本町」で診療を行う医師により「第2回 みらい未病健康塾」を開催しました。

副所長の佐々木秀行教授(糖尿病学会認定専門医・指導医)は「糖尿病合併症とその対策」をテーマに講演を行いました。

糖尿病により起こる合併症「しめじとえのき」※を紹介し、高齢化に伴い認知症、サルコペニア、フレイル、がん、歯周病などを発症するリスクも高くなることをイラストや写真を用いてわかりやすく説明しました。

また、「合併症を早期診断し、進展予防するためには定期的に検査を受けることが重要です。」と、定期的な検査を受けるよう、参加者に呼びかけました。

続いて診療所長の羽野卓三特別顧問(循環器学会認定専門医・指導医)が「不整脈でおこる脳卒中」をテーマに講演を行いました。

不整脈が起こっているときに心臓がどうなっているのかや不整脈の一つである心房細動について、その症状や合併症、治療方法について説明しました。

参加者から血圧や脈拍、アブレーション治療などについての質問を受け、気をつけたほうが良い点についてアドバイスをしたり、受診を勧めたりしました。

講演の後に個別相談会も実施し、8名の方が参加されました。

アンケートに回答いただいた方全員から参考になったと回答いただき、好評のうちに終了しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

次回は6月20日(土)の開催を予定しています。



※ 「しめじ」は毛細血管が傷ついて起こる「し:神経障害、め:網膜症、じ:腎症状」、「えのき」は太い血管が傷ついて起こる「え:壊死・末梢動脈疾患潰瘍等、の:脳梗塞、き:狭心症・心筋梗塞等」のことをいいます。